

**PASSION**  
FOR THE  
**BEST**

# 2014年度 第2四半期 決算説明資料

2014年10月30日(木)  
株式会社大和ネクスト銀行

# 決算の概要

(単位:百万円)	FY2013			FY2014		対'14/1Q 増減率	FY2013	FY2014	対'13/1H 増減率	FY2013 累計
	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q		1H	1H		
業務粗利益	2,367	3,227	3,972	4,576	4,203	-8.1%	5,105	8,780	72.0%	12,305
うち 資金運用収支	4,159	4,307	3,656	5,323	5,152	-3.2%	8,048	10,476	30.2%	16,012
うち 役務取引等収支	-525	-475	-488	-553	-573	-	-1,047	-1,127	-	-2,011
うち その他業務収支	-1,266	-604	804	-193	-374	-	-1,895	-567	-	-1,695
営業経費	1,581	1,707	1,401	1,886	1,825	-3.3%	3,483	3,712	6.6%	6,593
経常利益	784	1,523	2,561	2,697	2,381	-11.7%	1,616	5,078	214.2%	5,700
純利益	531	928	1,600	1,822	1,511	-17.0%	1,033	3,333	222.7%	3,561
業務純益	809	1,545	2,582	2,710	2,400	-11.4%	1,664	5,111	207.1%	5,792

業務粗利益4,203百万円  
(前四半期比△8.1%)

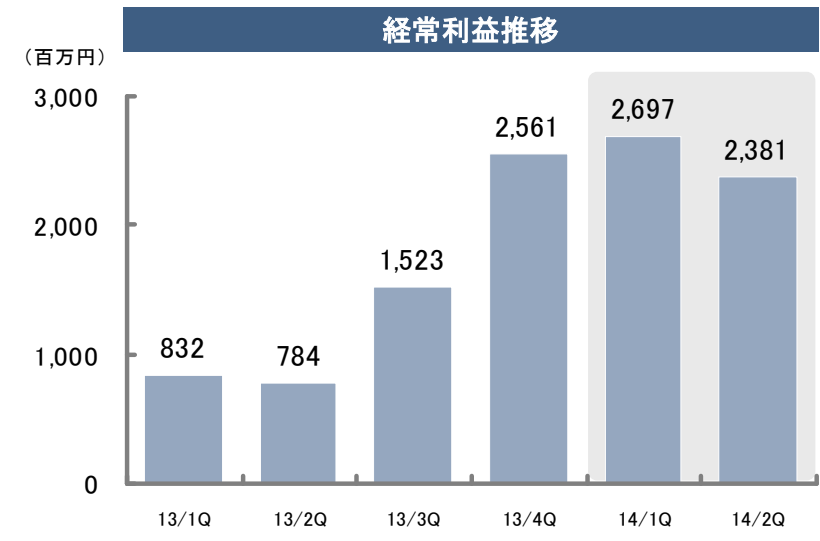
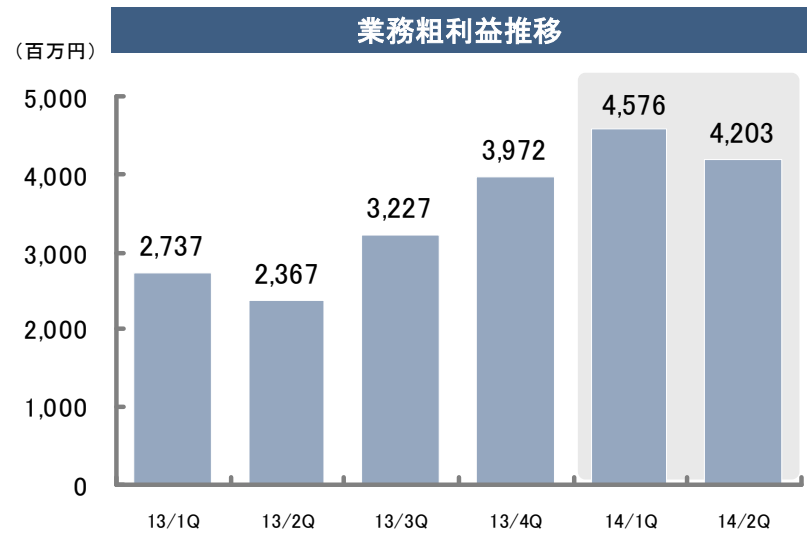
- 売買損益は減少したものの、実質的な資金運用収支は前四半期比増加
- 役務取引等収支は主に代理店に支払う報酬を計上

営業経費:1,825百万円  
(前四半期比△3.3%)

- 前四半期と同水準で推移

経常利益:2,381百万円  
(前四半期比△11.7%)

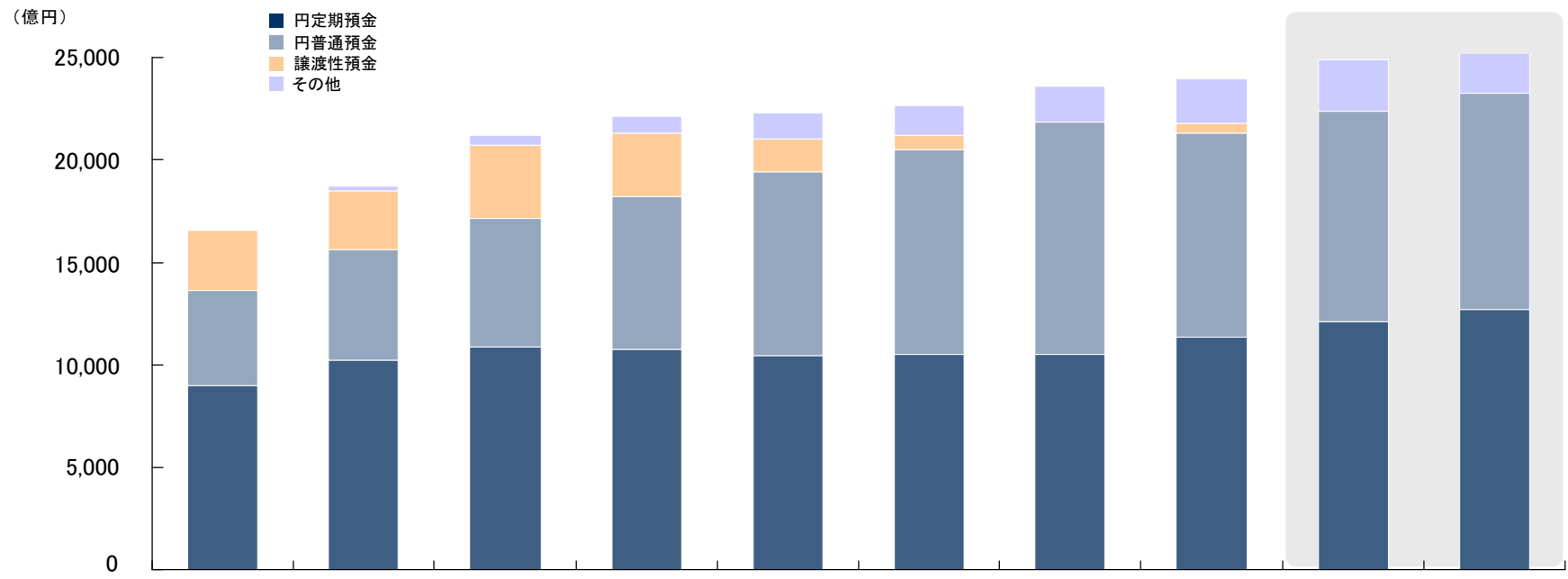
- 前四半期比減少となったものの、引き続き高水準を維持



# 預金の状況

■ 預金残高(譲渡性預金を含む)は前四半期末比698億円の増加。

預金残高推移



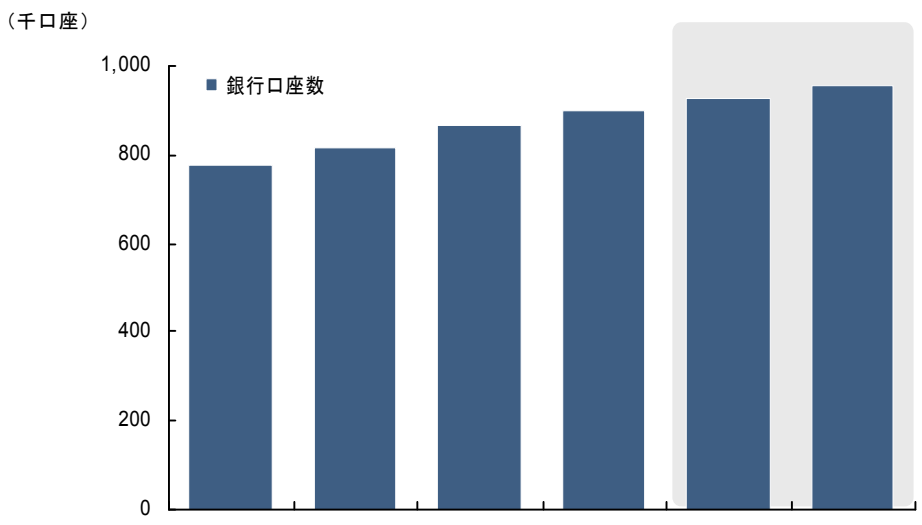
(億円)	FY2012				FY2013				FY2014	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
預金合計(※)	16,559	18,726	21,186	22,107	22,292	22,689	23,576	23,991	24,911	25,609

(※)譲渡性預金を含む

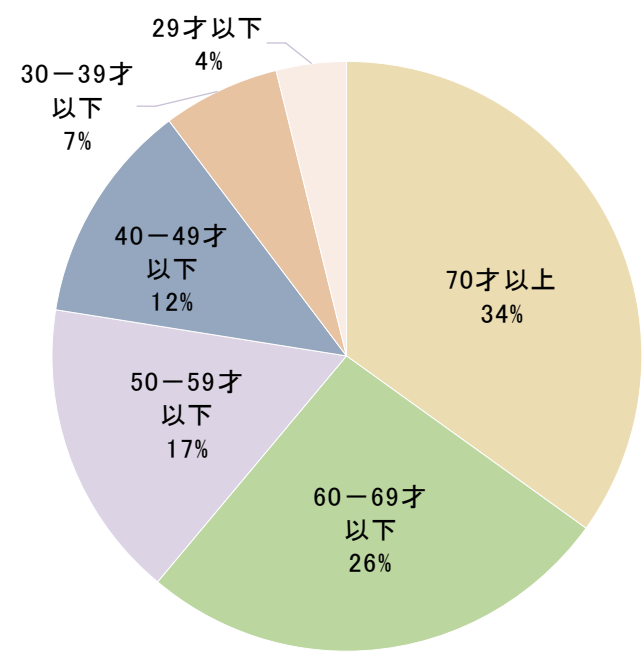
# 口座の状況

- 銀行口座数は前四半期比25千口座増加し、953千口座。
- 年代は60才以上が約6割、50才以上では約8割。

口座数推移



年代分布(個人のお客さま)



(※)ツインアカウント口座数

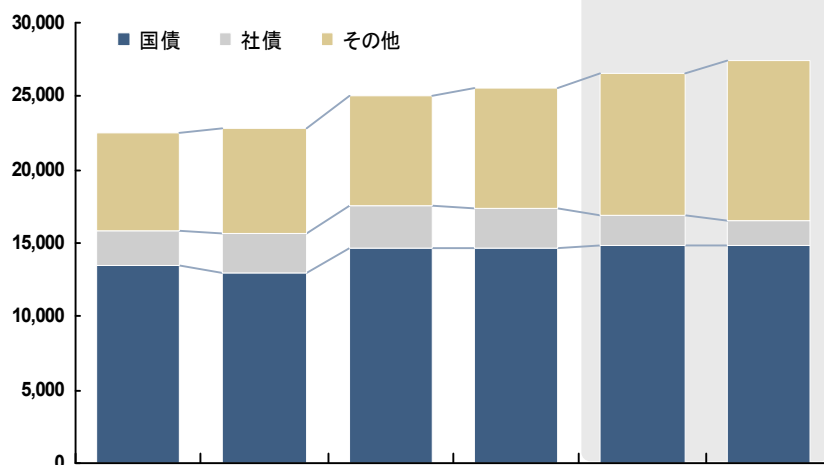
大和証券の総合取引口座と大和ネクスト銀行の銀行口座の両方を開設している口座数

# 有価証券の状況

- 有価証券に占める日本国債の比率は、2014年9月末時点で54%。
- 有価証券の大半は金利リスクをヘッジしており、変動金利の比率は2014年9月末時点で87%。
- 評価損益等は、2014年9月末時点で382億円のプラス。

## 有価証券残高推移

(億円)



(億円)	FY2013				FY2014	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
債券	15,879	15,661	17,530	17,350	16,807	16,511
うち国債	13,453	12,948	14,678	14,634	14,874	14,873
うち社債	2,425	2,713	2,851	2,715	1,932	1,638
その他	6,657	7,161	7,517	8,161	9,855	10,873
<b>有価証券合計</b>	<b>22,536</b>	<b>22,823</b>	<b>25,047</b>	<b>25,511</b>	<b>26,662</b>	<b>27,385</b>

## 変動・固定比率

%	FY2014	
	2Q	
変動金利	87%	
固定金利	13%	
合計	100%	

(※)有価証券及び貸出金の合計。なお、投資信託を除く。

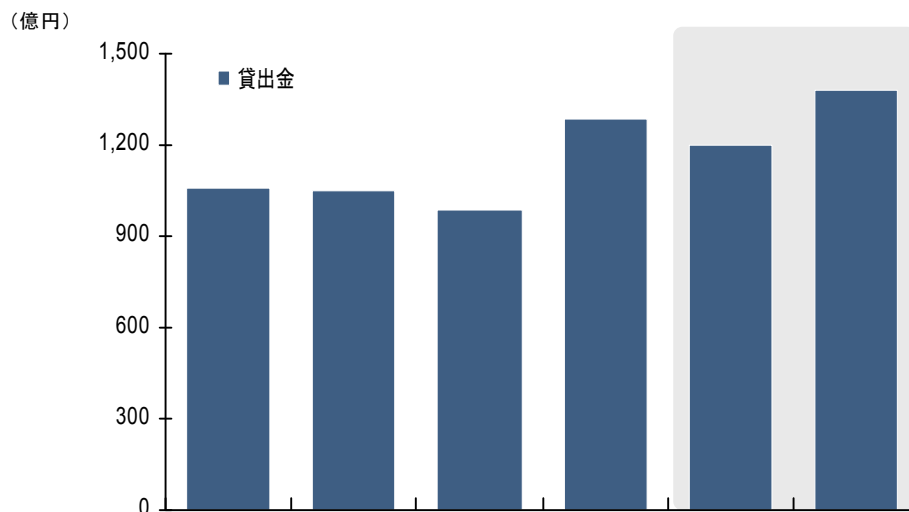
## 評価損益等

(億円)	FY2014	
	2Q	
有価証券評価損益	800	
デリバティブ評価損益・その他	△417	
<b>評価損益等</b>	<b>382</b>	

# 貸出金の状況

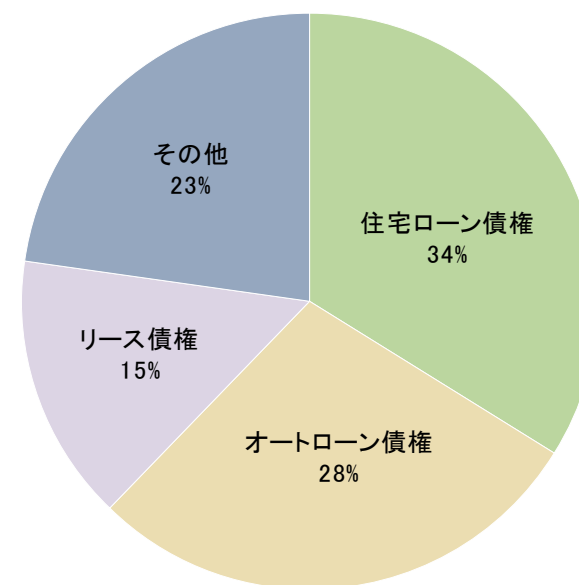
- 貸出金残高は、前四半期比179億円の増加。
- 貸出金はほぼ全てが資産流動化ローンであり、裏付資産は住宅ローン債権及びオートローン債権が約6割を占める。

貸出金残高推移



(億円)	FY2013				FY2014	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
貸出金	1,061	1,053	983	1,288	1,201	1,381

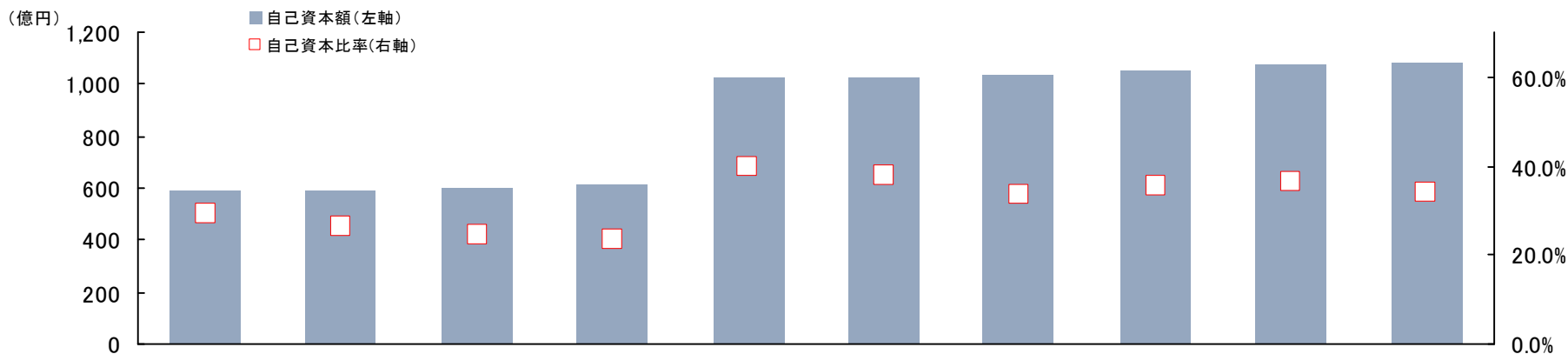
資産流動化ローン(裏付資産別の割合)



# 財務基盤の状況

- 2014年9月末時点の自己資本比率は、34.26%。

自己資本額・自己資本比率推移



(億円)	FY2012				FY2013				FY2014	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	(※) 4Q	1Q	2Q
自己資本額	590	594	601	619	1,024	1,029	1,039	1,055	1,073	1,088
うち資本金・資本準備金	600	600	600	600	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
自己資本比率	29.48%	26.34%	24.53%	23.73%	39.91%	37.87%	33.52%	35.50%	36.38%	34.26%

(※) 2013年度4QよりバーゼルⅢに移行